

ZIPLINE安全向上のためご報告よろしくお願ひします。

どんな些細なことでもガイド全員で情報共有したいと考えております。

コース ひるがの	年月日 2012/8/14	発生時間 9:00フライト	発生場所 NO.3~NO.4への散策道にて	報告者 和田拓樹
気象状況 雨 その他状況				
内容 コース間の散策道を移動中、お客様2名が「ささ蜂」に刺されてしまいました。すぐにポイズンリムーバーによる応急処置を行い、その後蜂などの虫刺され用塗り薬を患部へ塗布し、そのままツアーは続行しました。同時にその場で現場より無線を入れ、問題の巣を駆除。 ささ蜂に刺された際の症状としては、直後こそ痛みが出るが、その後はすぐに痛みは消えます。人によっては患部が腫れてくる場合もあります。今回の対応としては、すぐに応急処置にあたり、蜂の種類や病状、ツアー後患部を冷やすことをお勧めして終わりました。 お客様自身は「山での事故」と受けとめて下さり、ご本人の希望から、その後も引き続きツアーを楽しんでいただきました。十分な対応ができたとは思えないが、幸い病状が軽く、非常にご理解のあるお客様であったため、大きなトラブルとはなりませんでした。しかし、我々の対応としては、ツアー後の具体的なフォローが不十分であったことが、今後の課題となるかと思ひます。 また、巣は散策道の中央に垂れ下がった葉っぱの裏側に新しくできた小さなもので、点検の際には発見することができなかつた。巣の発見は難しいが、発見したいその場で駆除にあたるためにZIPハウス内においてある殺虫スプレーを各コースのスタート台へ設置するようにしていきたい。 そして、現場での応急処置→搬送→パトロールでの処置→病院の手配 までの流れを全ガイドが再確認し、的確な判断とお客様対応にあたるよう周知徹底していきたいと思ひます。				